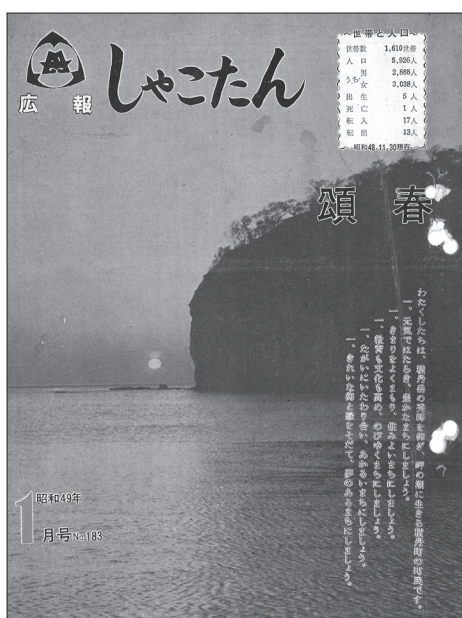


広報誌で振り返る“寅年”の『積丹』

2022年 新年を迎えて

2022年、今年の干支は「寅」です。昭和31年に積丹町が誕生してから66年が経過しました。

その中で過去の「寅年」に起こった積丹町の出来事を広報誌で振り返ってみました。



▶昭和49年1月号(第183号)

町民生活のコミュニティの場として来岸会館、幌武意「寿の家」が完成し、子どものふれあいの場として、美国町に「憩いの広場」が完成しました。

町の基幹産業の漁業では、旧美国町漁業協同組合がウニ資源の維持のため、天然採苗開発に着手し、美国漁港製氷施設と余別漁港の旧積丹漁協荷捌所の2つの漁業施設が完成したことが掲載されています。



▶昭和61年8月号(第300号)

この年は積丹町誕生から30周年を迎えて、7月に催された「第20回お神威ソーラン祭り」と「第5回積丹音楽祭」では、町誕生30周年を記念したイベントが行われ、例年以上の盛り上がりであったことが掲載されています。

また、二代目の海底探勝船「しゃこたん号」が就航や積丹町沼前から神恵内間の5・8kmの不通区間の「積丹トンネル」の開削工事が着工しました。



▶平成22年9月号(第585号)

7月29日に積丹町を襲った大雨は、住宅20棟で一部損壊や国道と道道野塚婦美線の一部が通行止めになるなど、2億5千万円超の大きな被害を受けました。

11月には、日本たばこ産業株式会社(JT)と積丹町が、ほかかいどう企業の森林づくりによる森林保全協定が締結され、北海道初の「JTの森」が積丹町に誕生しました。

秋の叙勲

瑞寶單光章受章

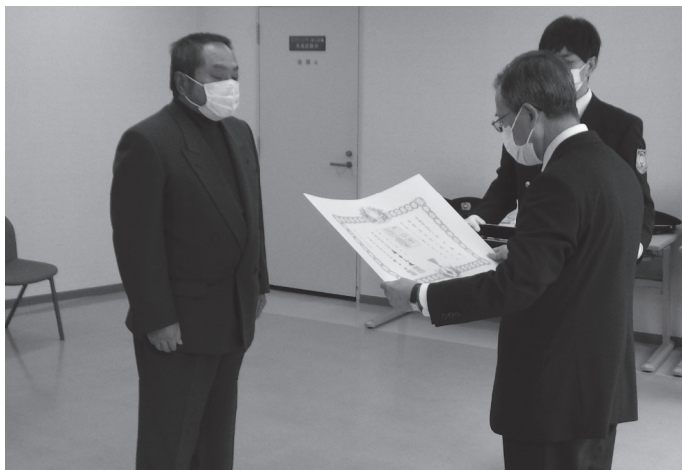
須田 勝則さん（日司町） 消防団活動に尽力38年

元積丹消防団第4分団長の須田勝則さん（日司町・70歳）が瑞寶單光章を受章され、12月8日に総合文化センターで富士谷団長、山下消防長、播磨支署長が同席して、松井町長より勲記と勲章が伝達されました。

須田さんは、昭和57年に積丹町消防団に入団。平成27年にはその優れた指揮力や豊富な経験から第4分団長に就任し、令和2年までの38年間にわたり、漁業に勤しむ傍ら、消防団活動に尽力されました。

また、平成30年には優秀な勤務成績により、消防庁長官から永年勤続功労章が贈られています。

須田さんの受章を祝福し、益々のご活躍をお祈りします。



北後志消防組合積丹支署

消防ニュース

「救急訓練」

12月1日に救急訓練を行いました。今回の訓練は北後志消防組合余市消防署の指導的救命士に講師を依頼し、ターニケットの取り扱いについて学びました。

「ターニケット」は、動脈性の出血で他の止血法では制御できない出血を止めるために使用します。近年ではボストンマラソン爆破テロ事件に使用され、高い救命率が示されたことにより、日本でもラグビーワールドカップ2019や2020東京オリンピック・パラリンピックで整備されるようになりました。

今後同支署でも導入予定で、



現場での救命率の向上に繋がります。

「救助訓練」

12月7日の救助訓練では、閉じ込め・挟まれ事故の対応訓練とドアの構造について学びました。

火災現場や救助事案では、施錠されたドアを開けないと要救助者を助けることが困難な場合もあります。

今回のドアの基本構造の研修で、鍵の解錠やドアの破壊方法を再確認することができました。



— 令和4年1月から — “ 新 ” I P電話機 が全世帯で利用開始！

昨年10月下旬から交換作業を実施してきました「I P電話機」は、全地区の町民世帯等への設置が完了し、令和4年1月1日から正式運用となります。 また、停電等によりI P電話機が使えない場合でも、町民の皆様への情報伝達を可能とする新しい仕組み「スマートフォンアプリ」についても、利用が開始されました。詳しくは別途配付のチラシをご覧ください、お持ちのスマートフォンにインストールのうえ有効にご活用ください。

【お願い】

■多少の電気代のご負担は伴いますが、いざという時のために、また町から常に新しい情報が受けられるよう、I P電話機のコンセントは抜かないでください。

■故障かな？と思ったら、また、操作方法が分からない！など、ご不明な点は、役場企画課までお問い合わせください

※町内会や各団体等の会合時に併せて、担当者が出向いての説明会も開催できますので、ご遠慮なくご相談ください。



【問合わせ先】役場企画課 44-2114

日司町自治会は、11月4日、一般社団法人北海道造林協会後志支部の「ふるさとの森づくり事業」を活用して、エゾヤマザクラの植樹活動を行いました。

当日は日司みなと防災センター関連工事の完成を記念して、会員のほか、みなと保育所園児も参加し、同センター前の敷地にエゾヤマザクラ4本が植樹されました。



日司町自治会 エゾヤマザクラ植樹活動！

公益財団法人岡田茂吉美術文化財団が運営するMOA美術館（静岡県熱海市）では、小学生を対象に全国規模の作品展を実施しています。MOA美術館小樽児童作品展（実行委員長・中村裕之衆議）では、小樽市、余市町、仁木町、古平町、積丹町の児童が製作した、絵画131点、書

写153点の中から、著名な審査員の審査を経て絵画20点、書写25点が入賞。11月8日には市立小樽美術館で表彰式が挙行されました。

当町からは、笠井寿信くん（美国小1年）が絵画の部で積丹町長賞、郷六樹くん（野塚小4年）が書写の部で積丹町教育長賞を受賞しました。

入賞[”] MOA美術館 小樽 児童作品展[”] 笠井寿信くん（美国小1年）絵画の部 郷六 樹くん（野塚小4年）書写の部



紹介

新規採用職員&地域おこし協力隊！



商工観光課 主任 **高田 将志**
(蘭越町出身 34 歳)

12 月 1 日付けで商工観光課に配属になりました高田と申します。

出身は蘭越町です。地方自治の最前線でまちづくりに携わりたいと思い、北海道庁から転職してまいりました。

積丹町に転入して 1 カ月程になりますが、積丹町の雄大な自然と海産物をはじめとした美味しい食や美酒に感激しております。

美国町に在住しており、休みの日には、積丹町内の観光地や飲食店巡りをしておりますので、見かけたら気軽にお声をかけてください。

コロナ禍による観光客の減少など様々な課題解決に向けて、尽力してまいりますので、ご指導をよろしくお願いいたします。

出身は長野県です。高校を卒業後、愛知県名古屋へ出て、25 年間過ごしました。

主に、飲食サービス業や、障がい者福祉に長く携わってきました。

11 月 1 日から積丹町の皆さまに暖かく迎えていただいていることに、心から感謝しております。

少しでも多くのことに、役立てるように、毎日『笑顔と元気』で頑張ります！

よろしくお願いいたします。



地域おこし協力隊 (高齢者生産活動支援員)
津金 卓さん (長野県出身 43 歳)

年末年始『役場業務休業・営業時間変更』のお知らせ

役場庁舎及び関係施設の年末年始の業務時間が、次のとおり変更となります。

◆ごみ収集関係◆

施設名	業務休止期間
○ごみ収集	12 月 31 日 (金)～1 月 3 日 (月)
○リサイクル物収集	12 月 31 日 (金)～1 月 3 日 (月)
○クリーンセンター	12 月 31 日 (金)～1 月 3 日 (月)

◆岬の湯しゃこたん◆

【休館日】

12 月 30 日 (木)・31 日 (金)

【営業日及び営業時間】

1 月 1 日 (土)～1 月 3 日 (月)

午前 11 時 30 分～午後 6 時

※ 1 日は無料送迎バス運休

(1 月 4 日 (火) から通常どおり営業)

◆丸山～美国間無料送迎バス◆

12 月 31 日 (金)～1 月 5 日 (水) 運休

◆役場庁舎及び関係機関◆

施設名	業務休止期間
○役場 (支所を含む)	12 月 31 日 (金)～1 月 5 日 (水)
○国保診療所	12 月 31 日 (金)～1 月 5 日 (水)
○びくに保育所 ○子育て支援センター ○みなと保育所	12 月 31 日 (金)～1 月 5 日 (水) ※ 12 月 30 日 (木) 午前のみ保育
○総合文化センター	12 月 31 日 (金)～1 月 5 日 (水)
○歯科診療所	12 月 28 日 (火) 午後～ 1 月 4 日 (火)
○海洋センター	12 月 30 日 (木)～1 月 6 日 (木)

(注) 休み期間中であっても死亡届や災害など緊急の用件は、総合文化センター管理室で受付します。

ただし、午後 10 時～翌午前 8 時 30 分までは、北後志消防組合積丹支署 (44-2352) へご連絡ください。

町予算の執行状況

令和3年度上半期（令和3年9月30日現在）

年度上半期（4月1日～9月30日）の町予算の執行状況をお知らせします。
地方自治法の規定により税金や国・道からの交付金など、町の財政状況を公表するものです。

歳入

収入済額 16億9,465万9千円 〈現年度分〉 15億7,950万0千円
〈繰越明許費〉 1億1,515万9千円

歳入科目		予算額	収入済額	収入率
現年度分	町税	1億5,584万1千円	1億2,606万2千円	80.89%
	分担金及び負担金	5,063万3千円	625万7千円	12.36%
	使用料及び手数料	3,660万0千円	1,830万1千円	50.00%
	その他	4億2,031万2千円	1億6,080万1千円	38.26%
	計	6億6,338万6千円	3億1,142万1千円	46.94%
	地方交付税	15億8,100万0千円	11億9,025万6千円	75.29%
	国・道支出金	4億938万9千円	3,955万7千円	9.66%
	町債	5億2,420万0千円	0円	0.00%
	その他	6,977万0千円	3,826万6千円	54.85%
	計	25億8,435万9千円	12億6,807万9千円	49.07%
小計		32億4,774万5千円	15億7,950万0千円	48.63%
繰越明許費		1億4,393万4千円	1億1,515万9千円	80.01%
合計		33億9,167万9千円	16億9,465万9千円	49.97%

歳出

支出済額 10億9,033万5千円 〈現年度分〉 9億9,055万7千円
〈繰越明許費〉 9,977万8千円

歳出科目		予算額	支出済額	執行率
現年度分	議会費	5,926万2千円	2,877万9千円	48.56%
	総務費	9億4,038万3千円	2億2,857万7千円	24.31%
	民生費	3億8,904万0千円	1億6,780万7千円	43.13%
	衛生費	2億1,297万0千円	6,075万5千円	28.53%
	労働費	922万3千円	457万8千円	49.64%
	農林水産業費	3億5,700万6千円	4,391万5千円	12.30%
	商工費	1億6,311万4千円	3,380万9千円	20.73%
	土木費	2億1,963万4千円	5,236万9千円	23.84%
	消防費	1億9,119万7千円	1億469万7千円	54.76%
	教育費	3億826万2千円	7,205万9千円	23.38%
	災害復旧費	18万4千円	8万9千円	48.37%
	公債費	3億9,587万0千円	1億9,312万3千円	48.78%
	諸支出金	60万0千円	0円	0.00%
	予備費	100万0千円	0円	0.00%
小計		32億4,774万5千円	9億9,055万7千円	30.50%
繰越明許費		1億4,393万4千円	9,977万8千円	69.32%
合計		33億9,167万9千円	10億9,033万5千円	32.15%

特別会計

特定の事業を行うため、一般会計の歳入・歳出と区分して経理するための会計です。

会計別		予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
簡易水道事業		1億4,501万6千円	2,549万2千円	17.58%	3,716万4千円	25.63%
国民健康保険事業	事業勘定	1億2,660万7千円	3,110万5千円	24.57%	5,981万5千円	47.24%
	直診勘定	8,031万2千円	1,078万6千円	13.43%	3,316万0千円	41.29%
下水道事業		7,573万7千円	556万9千円	7.35%	2,277万3千円	30.07%
介護福祉サービス事業		4,449万3千円	601万3千円	13.51%	1,453万8千円	32.67%
産業交流雇用対策推進事業		9,067万1千円	2,901万4千円	32.00%	3,180万6千円	35.08%
後期高齢者医療		4,339万6千円	1,286万5千円	29.65%	1,336万5千円	30.80%
合 計		6億623万2千円	1億2,084万4千円	19.93%	2億1,262万1千円	35.07%